

1. 技術体系の特徴

経営類型	家族労働力	品目・栽培型及び規模	経営・技術の特徴
肉用牛肥育 (黒毛 去勢) 300頭	人 2	肉用牛肥育(黒毛) 300頭	1、前期粗飼料多給(長崎型新肥育)方式 2、増体重視型(枝肉重量確保) 3、飼育方法は群飼育方式 4、ビタミンAの適正制御による肉質向上と事故防止 5、ふん尿は良質堆肥化し販売 6、雇用導入有(1名)
経営目標	1 農業総収入 2 農業経営費 3 農業所得	235,621 千円 225,750 千円 9,871 千円	4 1日当たり農業所得 19,787 円 5 1人当たり年間労働時間 1,996 時間 (常時雇用 900時間)
飼育方式と畜舎施設		技術指標	
飼育方式	群飼育方式	シヨベルローダー除糞	畜舎及び付帯施設
肥育牛舎(換気扇取り付け)	乾草舎	堆肥舎	
1. 素牛	8.5カ月 体重290kg	2. 肥育終了月齢	28カ月 体重810kg
3. 肥育期間	19.5カ月	4. 目標DG	0.88kg
5. 枝肉歩留	63.0%	6. 枝肉重量	510kg
7. 枝肉格付	4~5等級 80% ※5等級35%		

2. 資本装備と減価償却費

	種類・規模	数量	型式・構造・能力	所有割合	取得価格	法定耐用年数	年間償却額
					千円	年	千円
建物・施設	肥育牛舎	1	鉄骨ポリカまたはガルバ3,024㎡	1	75,600	19	3,979
	乾草舎	1	鉄骨ガルバリウム 210㎡	1	7,350	22	334
	堆肥舎	1	鉄骨ポリカーボネート 686㎡	1	8,575	22	390
	農機具格納庫	1	鉄骨ポリカーボネート 75㎡	1	2,625	19	138
	計				94,150		4,841
農機具	肥育牛舎付帯施設	1	一式	1	90,720	19	2,387
	トラック	1	2t	1	2,400	5	240
	トラック	1	1t	1	1,200	5	120
	ショベルローダー	1	0.5㎡	1	2,500	4	313
	カッター	1		1	210	7	15
	牛衡器	1		1	300	7	21
	削蹄保定枠	1		1	220	7	16
	動力噴霧器	1		1	500	7	36
計				98,050		3,148	
総計				192,200		7,989	

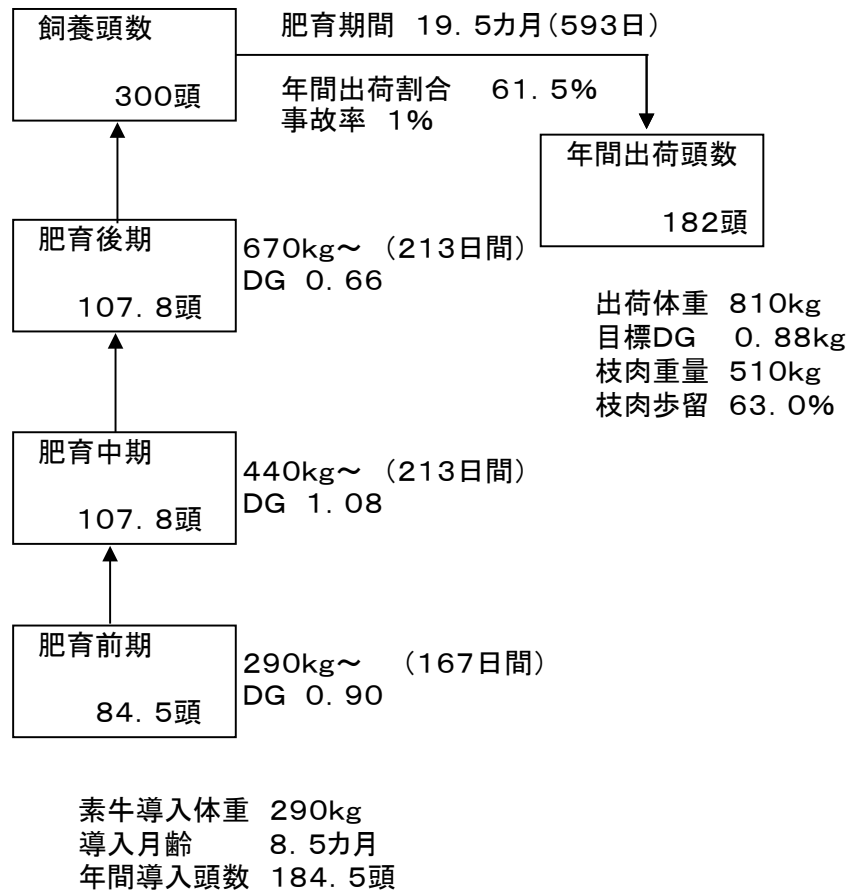
耐用年数は、農畜産業用固定資産評価標準(畜産に係る主なものの耐用年数、平成20年)による。

3. 畜舎及び付帯施設算出基礎

区 分	構造・型式	規 模	算 出 基 礎
牛 舎	鉄骨 ポリカーボネートまたは ガルバリウム	3,024㎡ (2268㎡) (162㎡) (162㎡) (432㎡)	21m×72m×2棟 ①1牛房面積 6m×9m ②1牛房収容頭数 6～8頭 ③牛房必要設置数 42牛房 ④飼料置き場 6m×27m ⑤作業場 6m×27m ⑥飼槽及び通路 3m×72m×2
乾草舎	鉄骨ガルバリウム	210㎡	10m×21m
堆肥舎	鉄骨ポリカーボネート(透明)	686㎡	発酵施設 450㎡(堆積高 2.0m) ストックヤード 236㎡(堆積高 2.5m)
飼料タンク	5t用	6基	飼料会社より無償提供

4-1. 技術体系

1) 飼養フローチャート



2) 常時飼養頭数

区分	頭数	算出方法
肥育牛	300頭	
肥育前期	84.5頭	$300\text{頭} \times 167\text{日} \div 593\text{日}$
肥育中期	107.8頭	$300\text{頭} \times 213\text{日} \div 593\text{日}$
肥育後期	107.8頭	$300\text{頭} \times 213\text{日} \div 593\text{日}$

4-2. 養分必要量(TDN)

区 分		1頭当り必要量	頭 数	必 要 量	備 考
肥育牛	前 期	1,005	66.7	67,056	導入～167日
	中 期	1,436	61.5	88,291	168日～380日
	後 期	1,361	71.8	97,725	381日～593日
全期間		3,802		253,072	

4-3. 技術体系

作業の種類	技術項目	技術上の重点事項
素牛導入	<p>1、素牛の選定</p> <p>月齢 8.5カ月 体重 280kg</p> <p>2、導入直後の管理</p>	<p>(1)素牛選定上の留意事項</p> <p>①血統(産肉能力成績) ②四肢が少し長めにみえるもの ③体高より十字部の高いもの ④飛節が高めのもの ⑤体躯の伸びのあるもの ⑥体の釣合のよいもの ⑦皮膚にゆとりのあるもの ⑧増体が標準以上の子牛</p> <p>(1)家畜個体識別センターへ異動報告 (2)導入後の休息と馴致</p> <p>①導入時の各種処理(体の消毒、除角)を行い、早く休息させる(ストレスの解消) ②新しい環境に早く馴らす 導入直後は良質乾草を与え、2～3日頃から濃厚飼料を徐々に給与する</p> <p>(3)ワクチンによる予防</p>
肥育	<p>(肥育前期)</p> <p>骨格、内臓、特に第1・2胃の発育促進期 (8.5～14カ月齢)</p> <p>(肥育期間167日間)</p>	<p>(1)肥育前期の飼料給与量(目安)</p> <p>①濃厚飼料給与量(3～6.5kg) 採食量を見ながら徐々に増量していく ②粗飼料 前半は乾草を不断給餌(目安5kg) 後半は国産稲ワラ(以下:稲ワラ)を3kgを目安に給与 ③大豆粕 ～12.5ヶ月齢までは0.5kg、12.5～15ヶ月齢までは1kgを目安に給与</p> <p>(2)飼育管理上の留意事項</p> <p>①良質粗飼料の給与と不断給与 ②肥育開始時の体重測定 ③牛のグループ分け ④感冒、下痢の予防 ⑤給与時間の設定 ⑥肝てつの駆除(新しい稲ワラの場合) ⑦削蹄 ⑧発育不良牛の選別</p> <p>(3)ビタミンAの体内蓄積に努める</p>

4-3. 技術体系

作業の種類	技術項目	技術上の重点事項
肥育	(肥育中期) 骨格、筋肉の充実期 (14~21カ月齢) (肥育期間213日間)	(1) 肥育中期の飼料給与量 ①濃厚飼料(7~10kg)は不断給与で最高10kgを目安 ②稲ワラは1kg目安に給与 (2) 飼育管理上の留意事項 ①飼料の切り換えは徐々に行う ②削蹄 ③体重測定 ④発育不良牛の選別 ⑤肝てつの駆除(新しい稲ワラの場合) (3) 体内ビタミンAの適正レベル維持 ビタミンA低下に留意する 特に急激な採食量低下に留意する
	(肥育後期) (21~28カ月齢まで) (肥育期間213日間)	(1) 肥育後期の飼料給与量(目安) ①濃厚飼料は不断給与とし9~10kgを目安 ②稲ワラは1kg目安に給与 (2) 飼育管理上の留意事項 特に牛舎環境(防暑対策、牛床の適正管理など)留意する (3) 体内ビタミンAの適正レベル維持 欠乏症状が出たら、適切な処置を行う
一般管理	1、肥育環境の整備 2、個体観察、管理	(1) 適正な牛床管理 ①敷料の確保 ②適正な敷料交換 ③換気扇の利用 (2) 給水器を清潔に保つ (3) 蚊、ハエの防除 (1) 個体観察と記録 ①食欲、排糞尿、挙動 ②異常牛の早期発見と処置(特に尿石症) ③牛の競合防止対策 ④体重測定 ⑤削蹄

4-3. 技術体系

作業の種類	技術項目	技術上の重点事項
	<p>3、防暑、防寒対策</p> <p>4、出荷</p>	<p>(2)ビタミンA欠乏時の注意点</p> <p>①採食量の低下</p> <p>②粘膜のはがれたような糞(黄褐色から緑色に変色するのが早い)</p> <p>③目の周りの毛が薄くなる</p> <p>④ふけの増加、毛づやが悪くなる</p> <p>⑤鞍下がやせてくる</p> <p>⑥蹄の腫れ</p> <p>(1)日陰樹の植栽</p> <p>(2)軒先、西日の遮光</p> <p>(3)通風、換気</p> <p>(4)防寒シートの設置</p> <p>(1)出荷前日から絶食</p>
<p>予防衛生</p>	<p>1、導入直後の衛生管理</p> <p>2、伝染性疾病の予防</p>	<p>(1)下痢の予防と対策</p> <p>(2)ビタミン等の投与</p> <p>(3)駆虫剤の投与</p> <p>(4)各種疾病の早期発見と対策</p> <p>(1)ワクチンによる予防</p> <p>(2)出荷後の牛房清掃と消毒</p>
<p>環境及び食の安全安心対策</p>	<p>1、畜舎環境の整備</p> <p>2、ふん尿の適正利用促進</p> <p>3、安全安心のための管理</p>	<p>(1)畜舎周辺の環境整備と美化</p> <p>(2)畜舎の清潔(作業通路の清掃、飲水の漏水防止)、乾燥、換気</p> <p>(3)畜舎の定期消毒</p> <p>(1)ふん尿の適正処理</p> <p>(2)畜舎、堆肥舎等からのふん尿流出防止の徹底</p> <p>(3)「農業環境規範(家畜の飼養・生産)」での確認、記帳</p> <p>(1)管理、記帳の徹底</p> <p>(2)農業環境規範(家畜の飼養・生産)の確認、記帳</p> <p>(3)登録農薬の適正使用と飛散防止</p> <p>(4)飼養衛生管理基準の徹底</p> <p>(5)飼料添加剤、医薬品等の適正管理</p> <p>(6)アニマルウェルフェアの考え方に基づく飼養管理</p>

5. 作業別・月別労働時間

肉用牛肥育(黒毛)産営/月	1			2			3			4			5			6			7			8			9			10			11			12			計
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下				
	134	134	147	134	134	107	134	134	147	134	134	134	134	134	147	134	134	134	134	134	147	134	134	147	134	134	147	134	134	147	134	134	147	4891			
飼養管理	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0			
総計	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4			
1日当り時間	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8			
飼料配合調整	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7			
飼槽清掃	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6			
濃厚飼料給与	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7			
粗飼料給与	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6			
牛舎清掃	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7			
敷料交換	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4			
養牛導入	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8			
出荷	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6			
記録管理	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4			
その他(観察他)	134	134	147	134	134	107	134	134	147	134	134	134	134	134	147	134	134	134	134	134	147	134	134	147	134	134	147	134	134	147	134	134	147	4891			
旬計	415.4			375.2			415.4			402			415.4			402			415.4			402			415.4			402			415.4			402			4891
月計	415.4			375.2			415.4			402			415.4			402			415.4			402			415.4			402			415.4			402			4891

6. 総労働時間

総労働時間	1			2			3			4			5			6			7			8			9			10			11			12			計
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下				
	134	134	147	134	134	107	134	134	147	134	134	134	134	134	147	134	134	134	134	134	147	134	134	147	134	134	147	134	134	147	134	134	147	4891			
うち家族労働	109	109	122	109	109	82.2	109	109	122	109	109	109	109	109	122	109	109	109	109	109	122	109	109	122	109	109	122	109	109	122	109	109	122	3991			
うち雇用労働	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	900			